

事業番号	2	事業名等	梅の里管理運営事業
仕分け結果	市が実施（要改善）		担当課 農業振興課 久米支所産業建設課

仕分けの論点	生産性と収益の向上、事業計画の作成、将来の自立化
--------	--------------------------

今後の方針	<p>【改善見直し】</p> <p>平成 24 年度から地域資源を活かした新商品の開発と直売所やインターネット等を活用した販路拡大に取り組み、平成 25 年度に 10%（目標値）の収益向上を目指す。</p> <p>平成 24 年度に野菜やきのこの施設栽培における収支計画の作成と収益性の高い作物の選定を行うと共に、収益の安定した加工品の製造と新商品の開発に取り組み、年間を通じての施設の有効活用を図っていく。</p> <p>現在の運営形態を継続しながら自立に努め、平成 28 年度を目途に、民営化に向けた研究を行う。</p>
-------	---

方針策定理由	<p>収益の向上について 地域資源を活かした加工品の製造と販売の促進を図るとともに、消費者が求める新商品の開発と直売所やインターネット等を活用した販路拡大により、平成 25 年度に 10%（目標値）の収益向上を目指す。</p> <p>施設の利用促進について 加工施設については、収益性の高い加工品や収益が安定した加工品の製造を行うとともに、新商品の開発に取り組むことによって、更なる施設の利用を促進する。 ガラスハウスについては、施設の特性を活かし、野菜やきのこの施設栽培における収支計画の作成と収益性の高い作物の選定等を行い、年間を通しての作物栽培による施設の有効活用を図っていく。</p> <p>民営化に向けて 当面は、現在の運営形態を継続しながら自立に努め、平成 28 年度を目途に、民営化に向けた研究を行う。</p>
--------	--